

ビジネス情報科 2年A組

教 科	商 業	科目(単位)	ソフトウェア活用 (2単位)
使用教科書	ソフトウェア活用 (東京法令出版)		
授 業 形 態	通常授業 ・ 分割授業 ・ TT		

※分割授業とは、クラスを少人数クラスに分割して授業を行うことを意味します。

※TT (チームティーティング)とは、複数の教師がチームを組んで指導にあたることを意味します。

1 科目の目標

<p>商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、企業活動におけるソフトウェアの活用に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 企業活動におけるソフトウェアの活用について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動におけるソフトウェアの活用主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>

2 科目の内容と授業の進め方

<ul style="list-style-type: none"> ・タイピングの技能を高め、ビジネスの諸活動においてアプリケーションソフトを活用する業務を、短時間で正確に処理する能力を身に付けます。 ・目標とする検定試験は、全商情報処理検定ビジネス情報部門1級(9月、1月)です。
--

3 学習の方法

<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間の授業を大切にすることはもちろんですが、その授業を確実に理解するためにも発言や質問を積極的にすることが大切です。 ・練習問題を繰り返し行い、実習問題、過去検定問題などを活用し、いろいろな問題解決方法を学びます。技術や技能だけでなく、発想力や創造力も必要です。また、仕事の効率、能率を考え、正確性に加え、短時間で処理する能力を身に付けます。 ・コンピュータに関する知識や用語を理解するためには、積み重ねた学習が必要です。何度も問題を繰り返すなど、予習と復習が必要です。

4 課題・補習について

<ul style="list-style-type: none"> ・随時、問題集の点検をします。 ・検定試験の前には、希望に応じて補習を実施します。
--

5 資格・検定試験

<ul style="list-style-type: none"> ・全商情報処理検定ビジネス情報部門 1級 ・全商ビジネス文書実務検定 1級・2級

6 観点別学習状況の評価のポイント

知識・技能 (技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>実務と関連付けて、ビジネスのさまざまな場面で役に立つソフトウェアの効果的な活用に関する知識と技術を身に付けている。</p>	<p>ソフトウェアの活用をはじめとしたさまざまな知識、技術などを活用して、企業活動におけるソフトウェアの活用に関する課題を発見しようとしている。また、ソフトウェアの活用が企業活動に及ぼす影響を踏まえ、ソフトウェアに関する技術などによってこれらの課題を解決するための最適な解を導き出し、よりよく解決しようとしている。</p>	<p>企業活動を改善する力の向上を目指して自らソフトウェアの活用について学ぶ態度を身に付けている。また、組織の一員としての自己の役割を認識して当事者としての意識をもち、他者と積極的に関わりながら、企業活動におけるソフトウェアの活用に責任をもって取り組む態度を身に付けている。</p>

ビジネス情報科 2年A組

教 科	商 業	科目(単位)	ソフトウェア活用 (2単位)
-----	-----	--------	----------------

7 年間の学習計画

月	単 元 名	学 習 の 内 容	評価方法 (課題等)
4	第3章 情報システムの開発	<ul style="list-style-type: none"> 表計算ソフトウェアのプログラミング機能を利用して、システム開発できる力を身に付ける。 手続きの自由化とユーザーフォームを活用した簡単なシステムの開発を、データベースソフトウェアの実習を通じて理解する。 	行動観察
5	1 表計算ソフトウェアによる情報システムの開発 2 データベースソフトウェアによる情報システムの開発		行動観察 提出物 (振り返り) 前期中間考査
6 7 8 9	第4章 業務処理用ソフトウェアの活用 1 グループウェアの活用 2 給与計算ソフトウェアの活用 3 仕入・販売管理ソフトウェアの活用	<ul style="list-style-type: none"> 企業活動において、組織内の情報共有やスケジュール管理に利用されるグループウェアについて理解する。 企業活動において、給与や所得税・健康保険料などの計算に利用される給与計算ソフトウェアについて理解する。 <p>全商情報処理検定 ビジネス情報部門 1級</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕入・販売・在庫管理などに利用される仕入・販売管理ソフトウェアについて理解する。 	行動観察 提出物 (振り返り) 小テスト 前期期末考査
10 11 12	第5章 情報システムの基礎 1 情報通信ネットワークの導入と運用 2 情報資源の保護	<ul style="list-style-type: none"> 情報通信機器の導入や、インターネットへの具体的な接続方法を理解する。 情報資産を保護する重要性や方法について理解する。 <p>全商ビジネス文書実務検定 速度部門1・2級 ビジネス文書2級</p>	行動観察 提出物 (振り返り) 後期中間考査
1 2 3		<p>全商情報処理検定 ビジネス情報部門 1級</p>	行動観察 提出物 (振り返り) 小テスト 学年末考査